

令和6年度第1回 日野市子ども条例委員会 開催報告

日時:令和6年7月1日(月曜) 日野市子ども条例の日

場所:みらいく3階 多目的室

委員:子ども子育て支援会議 会長 田中先生ほか9名

(内訳:公募市民5人、小中学校長各1人、社会福祉協議会職員1人、弁護士1人)

公募市民は青少年委員、元日野青年会議所、元支援会議市民委員、市の居住支援事業を行う NPO 法人職員など

委員会の役割:市より「日野市子ども条例」の趣旨や推進事業の説明・報告を行い、市長の諮問事項について様々な視点より意見交換を行う、また、今後は、「(仮称)日野市こども計画」に包含される日野市子ども条例の推進計画の検証を委員会の中で行っていく予定

【参考・市長の諮問事項】

「日野市子ども条例の周知・啓発について」

「子どもの権利侵害に対する相談・救済体制について」

(主な意見)

- ・「子どもの権利の保障」と「困難を有する子どもとその家族の継続した支援」は密接にかかわっているため、子ども条例委員会でも検証する必要があるのでは
- ・子どもが普段からいる学校で子どもの権利の周知啓発が行えれば効果的
- ・子どもの権利について義務を果たさなければ権利がない、と誤解されないように周知啓発を図っていくことが重要
- ・周知啓発についても、ワークショップなどで子どもの意見を反映させた形で取り組んでいけばいいのでは
- ・先日(6/29)の子どもオンブズパーソンの鳥生弁護士の講演会で話されていたように、子どもの権利が守られる環境を整えていくには、大人が子どもの権利について知らないといけない
- ・子ども条例単発で周知啓発に取り組む！だと子どもも理解しにくいので、楽しく学べるようにイベントと絡めたり、社会福祉協議会のハートフルプロジェクトとコラボしたりなどしたらいいのでは

※議事録は後日、市ホームページに掲載されますので、詳細はそちらでご確認ください。

- 子どもオンブズパーソン、子どもなんでも相談に続いて、子ども条例委員会の設置と市での取り組みが進んでおります
- 今後は、こども・子育て支援会議と子ども条例委員会がそれぞれの視点から有機的に関わっていけるように、双方の会議体の動きについても関心を持っていただければと思います

【参考】

日野市子ども条例委員会 委員名簿

1	公募市民			オキタ リサ 沖田 利紗
2	公募市民			キクチ サチコ 菊池 幸子
3	公募市民			コセ サチコ 小瀬 幸子
4	副委員長 (公募市民)			コヂン タイハイ 小陳 泰平
5	公募市民			ミウラ タツヤ 三浦 辰也
6	学識経験者	東京三弁護士会 多摩支部	弁護士	カケガワ アキ 掛川 亜季
7	学識経験者	日野市 社会福祉協議会	在宅サービス係 主任	ツツミ アヤ 堤 彩
8	学識経験者	日野市 公立小学校長会	日野第六小学校 校長	タナベ ヨウイチ 田邊 洋一
9	学識経験者	日野市 公立中学校長会	大坂上中学校 校長	ババ アキオ 馬場 章夫
10	委員長 (学識経験者)	実践女子大学	生活文化学科 教授	タナカ マサヒロ 田中 正浩